

2021年4月1日

コーヒーカップをモチーフにした、話題の新社屋が竣工しました ワーキングスペース×カフェ・ラボが4月5日より本格稼働します

株式会社ダイオーズ(本社:東京都千代田区 代表取締役:大久保真一 東証1部)は、常磐線・南千住-三河島間に建設中だった新社屋がこのほど竣工し、4月5日より本格稼働いたします。常磐線の車窓から一瞬垣間見られるユニークな建物がにわかに話題になっております。

【建物の特徴】

- ・コーヒーカップをモチーフに、曲線美を強調したデザインの「エントランス棟」と「事務所棟」の2棟構成となります。
- ・「エントランス棟」は、美しい曲線を追求しながら耐震性にも優れた構造です。「オクトブレース」(商品名)を使った建物は、日本で7例目となり都内初の施工です。八角形のアルミニウム鋼管による制振ブレースが基本構造に採用されており、耐震安全性能はⅠからⅢの分類中、最高ランクのⅢ類です。これは一般官公庁施設と同等の安全性能です。※ブレースとは、鉄骨造の建物に強度を持たせるため、筋交いのようにタスキ掛けに設ける建築材のことを言います。
- ・耐震性を担保しつつ、遮音と採光も大きな特徴です。曲線壁は350mmから場所により400mmの設計となり、そこにガラスブロック採光窓が、高い技術によってランダムに配置されております。また一部には北斗七星があしらわれた採光窓が採用されております。



美しい曲線とともに「コーヒーカップ」をモチーフにしたデザイン



北斗七星があしらわれた
ブロック採光窓



上空から見ると、ダイオーズのロゴ
"D"の文字となったデザイン

【三ノ輪 Café Lab】

- ・建物内部には「三ノ輪 Café Lab」が併設され、世界中の焙煎士から愛される「プロバット社製焙煎機」も設置されております。コーヒー製品の新たなR&D施設として今夏より本格稼働の予定です。
- ・本施設では、自社製品の開発・研究のみならず、今後は「WORLD BREWERS CUP2016」でアジア人初の世界チャンピオンに輝いた、粕谷哲氏をはじめとする著名なバリスタを招いた各種ワークショップやセミナー、イベントの実施も計画しており、地域やコーヒー文化の発展、振興にも役立つ施設としても活用したいと考えています。

【建物の概要】

敷地面積	659.09 m ²	住所	東京都荒川区南千住 1-13-15
延べ面積	782.47 m ²	アクセス	都電 三ノ輪橋駅出口から徒歩約0分
構造	鉄骨造2階建て		東京メトロ 三ノ輪駅 出口3から徒歩約5分

【取材・掲載に関しては下記、広報担当までお問合せください。】

株式会社 **ダイオーズ**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 東京駅 JR サピアタワー14階
 担当 広報担当 宇野広一 TEL:070-3225-5357 Eメール pr_koho@daiohs.com
<https://www.daiohs.com> 東証1部 (証券コード 4653/サービス)